

福祉だより

かけはし

2026.7.15

第97号

発行 社会福祉法人
川西町社会福祉協議会
〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松2918-2
TEL 0238-46-3040

川西町社会福祉協議会ホームページ
<http://www5.omn.ne.jp/~kawanishi/>



公式HP



facebook



Instagram

この広報紙は、共同募金の
配分金で製作しました。



サークルの趣旨や活動計画の説明

おやつを食べながら自己紹介

応援よろしくお願いします！

九里学園高校によるeスポーツ体験会

ボードゲームで交流を深めました

川西町YYボランティアサークル入会式

令和7年度に社会福祉協議会が事務局となって立ち上げた川西町YYボランティアサークルは、小学生サークル「見習いペンギン」、中高生サークル「ファーストペンギン」、成人サークル「サポートペンギン」の3団体で構成されています。

5月31日に今年度の入会式を開催し、地域活動体験として九里学園高校eスポーツ・マネジメント部の生徒さんによるeスポーツ体験会をおこないました。体験会を通して、自分たちが地域の中で楽しみながら活動することが地域の活性化や地域づくりにつながることを学びました。



@yy_kawanishi

令和8年度川西町社会福祉協議会事業計画

事業計画予算書・事業報告決算書は
本会ホームページからご覧いただけます

重点事業

- ・「第4期川西町地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づく地域福祉事業への取り組み
- ・生活困窮者自立相談支援や緊急食料提供など低所得世帯支援への取り組み
- ・介護保険の安定運営への取り組み
- ・本会の移転準備に向けた取り組み
- ・福祉団体連絡会の立ち上げ

●地域における多様な生活課題に対応するために相談支援体制の充実 関係機関との連携による包括的な支援、継続的な伴走支援を推進

- ・相談事業 ・生活困窮者自立相談支援事業
- ・生活福祉資金貸付事業 ・民生金庫貸付事業
- ・善意銀行事業 ・フードバンク事業

●地域における支え合い活動の推進

- ・福祉団体活動支援事業
- ・地域介護予防活動支援事業（いきいきサロン）
- ・身体障がい者ふれあいサロン事業
- ・子どもの居場所づくり事業
- ・ボランティアの活性化に関する事業
- ・共同募金運動

●高齢者や障がいのある方、児童生徒が安心して暮らし続けられる環境づくり

地域包括支援センターや関係機関と連携した地域全体

で高齢者を支える体制の強化

- ・福祉サービス利用援助事業
- ・訪問介護事業
- ・居宅介護支援事業
- ・居宅介護事業
- ・家族介護教室事業
- ・放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

●住民が必要な情報を取得しやすい環境づくり

- 顔の見える関係性の強化
- ・福祉座談会
- ・広報誌、ホームページ、SNSを活用した情報発信

●福祉に対する理解の促進

- ・福祉教育、福祉出前講座
- ・かわにし福祉ひろば

●地域福祉を担う組織としての専門性の向上

- ・職員資格取得研修等支援事業
- ・介護職員初任者研修受講資金貸付事業

令和8年度川西町社会福祉協議会収支予算



令和7年度川西町社会福祉協議会事業報告

町民の皆様と各関係機関団体、企業の皆様のご協力のもと様々な事業を行っています。今後も住民を中心とした活動を展開し、皆様から信頼される社協の組織づくりを目指し社会福祉の増進に努めてまいります。主な事業の取組は以下のとおりです。

●法人運営事業

- ・会の運営（理事会、評議員会、各種委員会等）
- ・置賜三市五町社会福祉協議会連絡会

●福祉団体活動支援事業

- ・きららクラブ川西
- ・川西町身体障害者福祉協議会
- ・川西町ボランティア連絡会
- ・川西町YYボランティアサークル
- ・川西町共同募金委員会



●相談事業・生活支援事業・各種貸付事業

- ・心配ごと相談所（第1・3水曜日に開催。相談員が対応）延4件
- ・常設相談（随時開催）延825件
- ・福祉サービス利用援助事業 契約者19名 サービス提供回数146件
- ・生活困窮者自立相談支援事業 相談97件 延576回
- ・生活福祉資金貸付事業 貸付1件
- ・民生金庫貸付事業 貸付23件

- ・善意銀行事業（皆様からの寄付36件、福祉機材の貸出57件）
地域における公益的な取組
車椅子、手押し車、チャイルドシートの無料貸出38件
生活困窮者支援緊急食糧提供 52件延178回
- ・フードバンク拡充事業、日用品等給付券事業
フードバンク3回開催 46世帯、日用品等給付金21世帯



●かわにし福祉ひろば

町内の社会福祉関係団体及び事業所に協力いただき、施設の活動内容の展示や電動車椅子の試乗体験、フードドライブ等を行いました。町民が福祉を身近に感じられる機会を提供し、福祉への興味や関心を広げることにつながりました。 協力団体12団体 参加者115名



●放課後児童健全育成事業

共働き家庭などの保護者が昼間家庭にいない就学児童を対象として、放課後児童クラブ「のびのびクラブ」の運営を行いました。利用児童33名 開設日数239日 延6,186名

●家族介護教室事業

介護している方、介護に関心のある方を対象に、介護に関する知識や技術を習得するための教室を年3回開催しました。参加者数33名

●地域介護予防活動支援事業（いきいきサロン）

町内14グループが高齢者の閉じこもり予防や仲間作りのため活動しています。活動費の助成や物品の貸出、講師等の情報提供も行います。延実施回数179回



●身体障がい者

ふれあいサロン事業

地域で暮らす障がいのある方の生きがいづくりや社会参加の増進を図るためレクリエーションを中心として年2回開催しました。 参加者数37名



●ボランティア活動推進

- ・置賜農業高等学校のボランティア活動への協力
- ・各地区ボランティア会、町連絡会への協力

- ・川西町YYボランティアサークルの立ち上げ
青少年による地域活動の支援を行うことにより、児童生徒が地域作りに目を向け、地域の良さを発信していけるような次世代のリーダー育成を推進しました。
小学生サークル「見習いペンギン」／中高生サークル「ファーストペンギン」／青年サークル「サポートペンギン」

●ボランティア活動推進

- ・置賜農業高等学校のボランティア活動への協力
- ・各地区ボランティア会、町連絡会への協力
- ・傾聴ボランティアサークル「のぞみ」への活動支援

●高齢者福祉活動事業

- ・各地区敬老祝賀会、各地区お父さんの料理教室への協力

●共同募金運動への協力

- ・赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動

●広報・調査活動

- ・福祉座談会
- ・福祉だより「かけはし」の発行
- ・ホームページ、SNSの運営



●子どもの居場所づくり事業

- ・子どもの居場所づくりサポートセンターの運営
- ・子どもの居場所づくりが町内に定着するように支援を行いました。



- ・子どもの居場所づくり講座の開催（3回）

●福祉教育の推進

- ・福祉教育に取り組む学校の活動支援
- ・福祉出前講座

●子育てサロン、児童愛護会への協力

- ・町内3カ所の子育てサロンに、互いに支えあう活動を推進するために助成を行いました。

●訪問介護等事業（在宅ホームヘルプサービス）

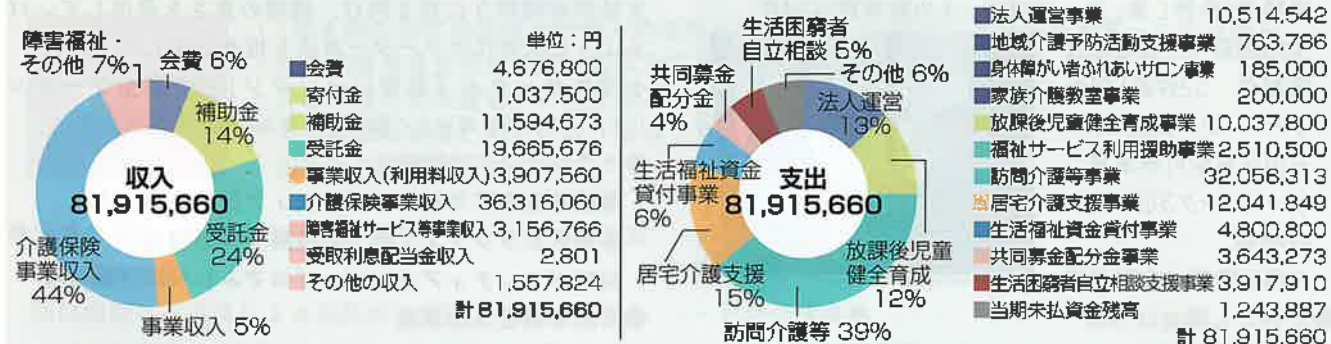
- ・訪問介護事業
- ・訪問型サービス
- ・訪問型サービスA
- ・障がい者総合支援事業
- ・生活援助員派遣事業
- ・介護保険外サービス事業
- ・介護人材育成事業
- ・介護職員初任者研修受講資金貸付事業



●居宅介護支援事業

- ・介護認定の申請代行 ・認定調査
- ・居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成
- ・介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

令和7年度川西町社会福祉協議会収支決算



置賜農業高等学校 全校奉仕活動 若い力が地域を支える

置賜農業高等学校では、地域に根ざした学校として生徒・教師が一丸となり奉仕活動を実施しています。

去る5月26日、1年生から3年生までの生徒が町民体育館、川西町フレンドリープラザ、羽前小松駅に分かれ、清掃や除草作業など地域のために活動に取り組みました。

また、冬期間には地域の高齢者一人暮らし世帯を対象にした除雪ボランティア活動も行っています。積雪が多い川西町では、除雪作業が高齢者にとって大きな負担となるため、生徒たちが協力して玄関先や通路の雪を丁寧に取除き、安心して冬を過ごせるよう支援しています。



川西町社会福祉協議会が指定する「ボランティア活動実践校」として、日頃から地域福祉活動に積極的に取り組んでおり、その取り組みは地域の支えあいを広げる大きな力となっています。

若い世代が地域に関わることは、地域の未来を支える大切な土台です。

地域を支える仲間を募集しています

社会福祉協議会で募集しているボランティア活動や、各種団体が行うイベント等をお手伝いして下さるボランティア登録者を募集しています。地域の中でちょっとした「手助け」や「つながり」を広げていくために一緒に活動して下さる仲間をお待ちしております。「できるときにできることを」そんな気持ちで参加していただける登録制度です。活動の依頼があった際に内容をご案内し、参加できる場合のみご協力いただく仕組みです。登録は随時受け付けていますので、関心のある方は下記までお問合せください。

お問合せ先 川西町社会福祉協議会 ☎0238-46-3040



ボランティア活動って？

自分の関心のあるテーマやできることから始められる身近な活動です。地域みんなで支えあいながら暮らすための一助になるとともに、発見や達成感が得られ、自分自身を豊かにすることができます。

活動内容

- 災害ボランティア ●除雪ボランティア
- 放課後児童クラブでの学生ボランティア
- 各種団体や施設等で実施するイベントでのボランティア
- その他特技を活かしたボランティア



来年度より、自治会長の皆さまへの世帯名簿提出依頼を廃止します

これまで社会福祉協議会では、本会会費の領収書を世帯ごとに発行するため、自治会長の皆さまに世帯名簿の提出をお願いしてまいりました。

しかし、個人情報保護の観点から、来年度より、名簿提出の依頼を廃止することといたしました。併せて、領収書は世帯ごとには発行せず、自治会長宛のみの発行とさせていただきます。

今年度は、名簿をご提出いただき、お忙しい中ご協力をいただいた自治会長の皆さまには、心より感謝申し上げます。長年にわたり、名簿の取りまとめや提出にご尽力いただき地域福祉のために大きな力添えをいただいてきましたが、そのご負担が少しでも軽くなるよう今後は名簿提出をお願いしない形へと移行いたします。

これからも、自治会長の皆さまと連携しながら、地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

団体賛助会員、特別賛助会員としてご賛同いただきありがとうございます

川西町社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して事業活動を推進しております。皆様からいただいた賛助会費は、事業運営に活用される貴重な財源となり地域の支えとなっています。賛助会員の皆様のご厚志に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

団体賛助会員 | きららクラブ川西（川西町老人クラブ連合会）様 / 川西町身体障害者福祉協議会 様

特別賛助会員

高橋 ますみ 様	佐藤 博 様	伊藤 豊実 様	猪股 延行 様	安部 眞 様	菅井 厚 様
倉嶋 げ子 様	金田 照子 様	坂野 孝一 様	島貫 僚子 様	沼澤 克二 様	井上 憲也 様
加藤 隆康 様	梅津 斎 様	島貫 優雄 様	寒河江 誠 様	高橋 栄一 様	佐々木 勝幸 様
伊藤 久一郎 様	伊藤 誠 様	楠田 博雄 様	淀 ひろみ 様	荒井 和子 様	塩野 千晴 様
小林 美雪 様	武田 友祥 様	大河原 美代子 様	笹木 庄伍 様	青木 順子 様	塩野 正博 様
小林 貴美子 様	齋藤 二男 様	佐藤 昌子 様	伊藤 悦子 様	菅野 明日香 様	奥村 政秋 様
松浦 浩一 様	黒澤 文子 様	須貝 建蔵 様	寒河江 栄一 様	金子 正美 様	匿名 希望 様
安部 千鶴 様	飯澤 敏子 様	大木 新一 様	佐藤 まりこ 様	島貫 啓一 様	
鈴木 義明 様	川西町民生委員児童 様	渡部 正志 様	高橋 裕子 様	遠藤 研介 様	
吉永 寿美子 様	委員協議会大川分会 様	峯田 徳志 様	大友 憲一 様	松田 正子 様	

(順不同)

賛助会員を募集しております

賛助会員とは、川西町社会福祉協議会が行う事業にご賛同いただき、活動を財政面で支えていただく社会福祉関係者、団体及び個人、企業のことです。ご賛同いただいた賛助会費は、生活に困っている方などの支援をはじめ、地域福祉活動事業に活用させていただきます。賛助会員制度の趣旨をご理解いただき、多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。



社会福祉協議会会費 一戸1,200円 のご協力よろしくお願いします。

毎年町民の皆さまには社会福祉協議会に温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

社会福祉協議会は、本町における福祉活動をより充実させ、地域福祉の推進を図ることを目的に組織されている団体です。各種補助金や共同募金配分金、そして皆さまからご協力いただいた会費を貴重な財源とさせていただき、「共に支え合い 共に創る みんなが満たされ福祉のまち」の実現のため、地域福祉や在宅福祉などの活動を行っております。

本町の社会福祉の推進になお一層尽力してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

わたしたちが、皆さんの地域や在宅での生活をお手伝いします。

川西町社会福祉協議会訪問介護事業所、居宅介護事業所

高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、訪問介護・障害福祉サービスを提供しています。

●訪問介護事業 サービス提供日：年中無休7時～21時

身体介護（入浴・排泄・食事介助）、生活援助（掃除・洗濯・買物）、介護相談など、日常生活を支えるサービスを行っています。

●障がい者総合支援事業 サービス提供日：年中無休7時～21時

身体介護、家事援助、日常生活支援など、障がいのある方のサービスを行っています。



お問合せ先 川西町社会福祉協議会訪問介護事業所 川西町社会福祉協議会居宅介護事業所
☎0238-46-5500（須貝）

川西町社会福祉協議会居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）

居宅介護支援事業所では介護が必要になった方やご家族の相談に応じ、安心して在宅生活が続けられるよう支援しています。介護に関する不安や疑問は、どんな小さなことでもご相談ください。ご本人とご家族の思いに寄り添いながら、その方らしい暮らしを一緒に考えていきます。



主な業務

- ・介護認定の申請代行
- ・ケアプラン（介護サービス計画）の作成
- ・住宅改修や福祉用具の相談 など
- ・認定調査の実施
- ・サービス事業所との連絡調整

お問合せ先 川西町社会福祉協議会居宅介護支援事業所 ☎0238-46-5500（藤倉・竹田）

日々の支援の中で、ケアマネジャーはご本人やご家族の思いに触れながら、その方々らしい暮らしを支えるために多くの判断や調整を行っています。事業所をまとめる管理者が、日々の支援を通じて感じている思いを綴りました。

ケアマネジャーの雑感 ～時代が移り変わっても～

居宅介護支援事業所管理者 藤倉 学

2000年に介護保険制度が始まり、介護支援専門員（ケアマネジャー）という職業が誕生しました。当時ホームヘルパーをしていた私が、ケアマネジャーに転身したのが2005年頃。ケアマネジャーという仕事がどのようなものかまだよくわかっていなかった私は「ご利用者さんの笑顔が見たい、幸せになってほしい」という漠然とした思いがありました。その頃は三世帯同居が多く、大家族で高齢のご利用者の介護をされているご家庭に緊張しながら訪問したものです。社会生活の変化により、徐々に独居・高齢二世帯や、ご家族がお勤めで日中お一人のご利用者等、多様な生活環境におけるご利用者が増えてきました。時代の流れのなかで介護の形は変わってきており、私たちも様々な介護サービスや障害福祉サービス、地域の社会資源等組み合わせ、また医療や施設との連携をはかりながら支援する事が必要になっていきます。

ケアマネジャーの存在意義とは、介護保険のご利用者それぞれが個別の幸せと利益を実現することにあります。ご利用者のご家族の思いに添いながら状況に応じた必要な介護サービスを調整し、住み慣れた自宅で自分らしい生活ができるよう一緒に考えていくことは、ご利用者が幸せな人生を送るための一助となるのではないのでしょうか。時代が移り変わっても初心を忘れずに、ご利用者ご家族の心強い『伴走者』でありたいと思っています。

訪問介護員 嘱託・登録ヘルパー 募集 あなたの力が地域の暮らしを支えます

訪問介護の仕事は、「ありがとう」の言葉を直接いただける、やりがいのある仕事です。ぜひ一緒に働きませんか。



- 仕事内容 高齢者や障がいのある方の居宅を訪問し、身体介護や生活援助を行います。
※慣れるまで同行訪問をします。
- 雇用期間 採用日から令和9年3月末まで（雇用更新の可能性あり）
- 資格 介護福祉士または介護職員初任者研修終了者（ホームヘルパー2級）以上、普通自動車免許
- その他 自家用車で訪問可能な方
- 給与等

嘱託職員	月給 186,200円	賞与及び手当	賞与 2ヶ月/年	寒冷地手当	介護福祉士手当	通勤手当
登録ヘルパー	時給 1,200円	介護福祉士手当	連絡経費手当	移動時間手当	車賃手当	冬期間加算手当
- 手続き 電話連絡の上（平日9時～17時）、履歴書及び資格証の写しを面接の際に持参してください。
- お問合せ先 川西町社会福祉協議会 ☎0238-46-3040

介護資格取得を応援します

介護の仕事につくため介護職員初任者研修の資格取得を目指す方に受講料の貸付を行います。

- 貸付額 12万円以内（無利子）
資格取得後、川西町社会福祉協議会の介護業務に1年以上継続して勤務することで返済は免除されます。今まで3名の方がこの制度を利用し資格を取得しました。内1名の方が国家資格である介護福祉士も取得し、現在川西町社会福祉協議会で正職員として活躍しています。
- お問合せ先 川西町社会福祉協議会 ☎0238-46-3040

ヘルパー川柳

訪問介護の現場では、日々の支援の中で生まれる小さな気づきや、利用者の方との温かいやり取りがたくさんあります。その一つ一つがヘルパーのやりがいや励ましにつながっています。日々の支援の中で感じた思いを五七五に込めた「ヘルパー川柳」をご紹介します。短い言葉の中にヘルパーとしての喜びや大切にしている気持ちが表れています。

／笑い声 今日元気な 処方箋
／人生の 機微を語られ 我奮起
／ありがとう こぼれるえがお あすへのはげみ
／季節ごと 景色が変わる 訪問路
／お互いに あれ何だっけ？ 物忘れ

ヘルパーの仕事は生活を支えるだけでなく、人々との繋がりを大切にする温かい仕事です。これからも利用者さまの暮らしに寄り添いながら、地域の支え合いを広げてまいります。

川西町社会福祉協議会会長表彰 受賞者

川西町社会福祉協議会では、地域福祉の推進に永きにわたりご尽力いただいた方々に対し、社会福祉協議会会長表彰を贈呈しています。

本年度は、民生委員児童委員として職務に精励され、地域福祉の見守り活動など地域の支えあいに貢献された2名の方に授与いたしました。川西町の福祉を支えてくださった功績に、心より敬意と感謝を申し上げます。

社会福祉活動の功労者

佐藤 博 様（川西町民生員児童委員）
伊藤 豊実 様（川西町民生員児童委員）



歳末たすけあい募金運動の対象者受付が 10月15日から始まります。

申請書は10月15日に
全戸配布

歳末たすけあい募金運動は、年末の厳しい時期を安心して過ごしていただくため地域で支援を必要とする方々へ配分を行う制度です。

令和7年度より、町民の皆さまご自身に申請していただく方式へ変更となりました。本年度も下記の対象の方へ配分を行いますので申請書の提出をお願いいたします。詳細は10月15日全戸配布の申請書をご覧ください。

- 生活にお困りの世帯（慰問金をお配りします）
非課税世帯が対象です。生活保護を受給している世帯は該当しません。
- 準要保護児童（小学生、中学生）のいる世帯（慰問金をお配りします）
川西町就学援助制度における準要保護として認定を受けている世帯になります。
- 要介護1～5でおむつを使用している方（おむつ券をお配りします）
施設に入所している方、生活保護を受給している世帯は該当しません。

歳末たすけあい



フードバンク・ フードドライブの 取り組み

フードドライブとは？

物価高騰が続く中、食料支援を必要とする世帯が増えています。社会福祉協議会では地域の皆さまから寄せられた食品を必要な世帯へ届けるフードバンク事業を実施しています。7年度は3回実施し延37世帯が利用しました。また52世帯（延178回）の方に緊急食料提供を行いました。

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、食べ物を必要としている団体や施設へ寄附を行う活動のことです。フードドライブは「食品ロス」の削減と「生活困窮世帯への支援」活動です。地域や企業等でもフードドライブを行っていただければ幸いです。ぜひご協力よろしくお願いします。

ご協力
いただきたい
もの

お米

収穫が8年産、
7年産

食品

未開封で賞味期限が2ヶ月以上あるもの、
常温保存ができるもの等

生活
用品

詳細は社会福祉協議会へお問合せください。



家庭

持ち寄る

フードドライブ



回収拠点

提供する

＼ありがとう！／



支援を必要としている方々

福祉のまちづくりのために
ご寄附をいただきました

食糧 精米120kg／玄米500kg／乾麺／
缶詰／レトルト食品など

佐々木一宏様／原田俊二様／大河原泰弘
様／今野厚子様／コープフードバンク様／やまがた福わたし様／川西町更
生保護女性会様／生活協同組合共立社南陽生協様／㈱セブンイレブン・
ジャパン様／置賜農業高校様／カーブス南陽プラザ様／川西町民生委員
児童員協議会小松分会様／匿名希望様

寄付金 御田治土地家屋調査士事務所様／山形県歌謡振興会様／匿名希望様

ご協力ありがとうございました。



生活協同組合共立社南陽生協様